

ディスプレイ・求人広告

河北ウイークリーせんだいのディスプレイ・求人広告は、当社新聞媒体で使われている「N-PDF」形式の入稿となります（別刷り特集含む）。広告原稿制作時は以下をご参照ください。

■申込締め切り

発行前週の木曜正午

- ※年末年始やお盆期間、祝日などにあたる場合は特別スケジュールとなります。メディア編集部から配布される案内をご確認ください
- ※記事体広告は10ページのスケジュール参照

■原稿締め切り

発行前週の金曜正午

- ※年末年始やお盆期間、祝日などにあたる場合は特別スケジュールとなります。メディア編集部から配布される案内をご確認ください
- 在版可能期間は最終掲載号から3カ月間
- 在版期間経過後は、新版として再度送稿してください
- 同一サイズであれば、他の河北新報タブロイド媒体と在版共用が可能です

■広告データ制作上の主な注意点

- N-PDFによる入稿 ※要プリフライト
- アートボード・ページサイズを制作サイズに設定
- モノクロ原稿内オブジェクトはグレースケールまたはモノクロ二階調のみ使用可
※要グレースケール変換
- 画像解像度（多値）は200ppi～450ppi
※300ppi推奨
- カラー原稿の総インキ量（TAC値）は240%以下
- 文字サイズは正体で6pt以上、罫線太さは0.2pt以上（いずれもK100%時）
- データ容量は400MB以下
- フォントは全てアウトライン化
- トンボ等不要なオブジェクトは削除
- オーバープリント属性は原則使用禁止
- ハーフトンスクリーン情報は原則変更禁止
- 広告枠野のない原稿、余白のある原稿は送稿時に業務推進部にその旨連絡してください

■広告データ送稿方法

WEB入稿（連動入稿・単独送稿）

- ・特定の広告会社、または制作会社にID、パスワードを付与
- ・運用時間 9:30～18:30

デジタルセンド

- ・株式会社デジタルセンドとの契約が必要
- ※東京・大阪支社扱いの送稿については各支社にご確認ください

広告データ制作・送稿ガイド

https://www.kahoku.co.jp/pub/media/guide/index_m.html

広告データ制作・送稿に関するお問い合わせは
業務推進部受付Tel022-211-1310まで



二次元コード作成時の主な注意点

二次元コードを作成する場合は、以下の点にご注意ください。 ※二次元コードの読み取りを100%保証するものではありません ※作成の際は各WEBサービスの注意書きを参照してください

✓ 黒一色で作成

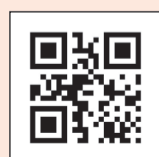
CMYKを重ね合わせて作成すると、印刷の際に版ずれが発生する場合があります。読み込みエラーの大きな原因となるため黒一色での作成をお願いいたします。

✓ 作成する際の文字はなるべく少なく

一般的に、二次元コードを作成するための文字（URLなど）が多くなるほど、セルの数が増えていき、読み込みエラーのリスクが大きくなります。URLが長い場合などは短縮サービスなどを使用し、なるべく文字数が少なくなるようにしてください。

✓ 「誤り訂正機能」の活用を

二次元コードはコードが汚れていたり、破損したりしていても、コード自身で復元する機能を持っています。誤り訂正能力は4段階用意されていて、作成の際にレベルを選択できます。レベルL<M<Q<Hの順で訂正能力は向上し、一般的にはレベルMで運用されるケースが多いようです（レベルが上がれば、コードは複雑化します）。



1234

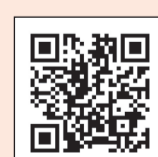
文字が多いと複雑化



1234567891234567891
2345678912345678912
3456789123456789123
456789123456789



レベルL



レベルM



レベルQ



レベルH

※同じURL (<https://www.kahoku.co.jp/weekly/>) を二次元コード化